

2018
11月
November

町内会だより

tamagawagakuen-chounaikai 町田市玉川学園 2-19-5
玉川学園町内会 月曜日～金曜日 10:00～16:00
※年末年始を除きます

http://tamagawagakuen-chonikai.net
Tel/Fax : 042-725-0438 t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp

年末特別警戒パトロールのお知らせ

～ 防犯防災部 ～
お子様もご参加ください☆
地区別の予定は次の通りです。



第2回みんなの楽しいコンサートのご案内

第6地区

参加費
無料
要申込

お話し・紙芝居と音楽のコラボや日本の四季を歌ったメドレーやオペラのアリアなどの演奏が楽しめます。

12月15日(土) 13:30から
会場：こすもす会館



「みんなの楽しいコンサート」を開催します。
今年は、ソプラノ歌手とピアニストの共演で、お話し・紙芝居と音楽のコラボや日本の四季を歌ったメドレーやオペラのアリアなどの演奏が楽しめます。
美味しいお菓子が付いたティータイムの後は、みんなで楽しく歌うコーナーも用意されています。このコーナーでは、声楽の専門家から上手に歌うコツも教えてもらえます。
今年もピンゴで一足早いクリスマス・プレゼントをゲットしましょう。
皆様のご来場をお待ちしております。お友達も誘ってみんなで来てくださいね…

※お申込みは※
11月の第6地区町内会回覧などで配布する案内ビラに付属している申し込み用紙に記入の上、応募してください。応募要領は案内ビラを参照してください。

第1地区

12月26日(水)18時～19時
12月28日(金)18時～19時
▶玉園台児童遊園集合

第4地区

12月23日(日)18時～19時
▶防災倉庫前集合(教会そば)

第7地区

12月19日(水)19時～20時
▶7丁目児童公園集合

第2地区

12月26日(水)20時～21時
▶きらぼし銀行前集合

第5地区

12月22日(土)19時～20時
▶なかよし公園防災倉庫前集合

第8地区

12月20日(木)19時～20時
▶8丁目スタンドパイプ前集合

第3地区

12月22日(土)15時～16時
▶3丁目児童公園集合

第6地区

12月22日(土)19時～20時
▶玉ちゃんバス
東急台入口バス停付近集合

※プレゼントはご参加いただいた方対象となります



「ふるさと寄席」が今年も開催されました 文化部

文化部主催で「第五回ふるさと寄席」が10月7日(日)にさくらんぼホールで開催されました。



当日は秋とは言え、汗ばむ陽気の中、大勢の皆様にご来場いただき、玉川大学出身の噺家さん林家木久蔵師匠、古今亭駒治師匠、三遊亭伊織さんの落語を楽しみました。駒治さんは今年9月に二つ目から真打に昇進し、今回「師匠」としての出演となりました。伊織さんの「一目上がり(ひとめあがり)」を皮切りとし、続いてこの日のトリを新真打の駒治師匠に譲った木久蔵師匠が「粗忽長屋(そこつなげや)」と「勘定板(かんじょういた)」の二題を演じて仲入り、仲入り後は三人揃っての駒治師匠の真打昇進の口上となりました。ホール全員の三本締めで昇進を祝った後、駒治師匠の新作落語「レモンの涙」が観客を巻き込んだ熱演のもと披露され終演となりました。

終演後に三人から頂いた名入りの手ぬぐいとお馴染み木久蔵ラーメンを景品に抽選会が賑やかに行われ、盛大な拍手の中お開きとなりました。皆様のご支援ありがとうございました。

第1・2地区白いタオル運動報告

第1・2地区

第1地区

9月23日(日)の総合防災訓練に合わせて昨年同様、白いタオル運動を行いました。

9月1日の防災の日に合わせて参加をお願いするポスターを張り出し、訓練前日までに活動に参加を呼び掛けるビラを会員と非会員のお宅に配り、訓練当日は各支部のあんしん連絡員の協力でタオルの掲出状況を確認してお礼のビラを配布しました。今年は掲出率73%と昨年並みでしたが、非会員の方々への参加が増えました。



支部長さん、班長さん、あんしん世話人と連絡員の皆様、運動に賛同したタオルを出していただいた会員、非会員の皆様ありがとうございました。

第2地区

今回、初めての訓練なので被害が発生した地震を想定して、手近にある白い布やタオルを門口に出すことの意味を理解することから始まりました。

「我が家は無事です」といえば、より救護の必要の人に手を回せます。出すことができれば、近所の方が確認や救護をしてくれます。

参加戸数の176戸は、町内会会員戸数で45%、地区戸数で30%に相当します。地域のみなでリアルな訓練をする第一歩になりました。また水や食料の循環備蓄、防災器具の使い方なども合わせて実践することが大切と考えます。この訓練に参加いただきました皆様、有難うございました。

東京防災学習セミナーが開催されました 防犯防災部

10月28日(日)、さくらんぼホールにて東京防災学習セミナーが開催され30名の方が受講されました。

東京防災学習セミナーは大規模災害に備える為の学習と行動を促す目的で開催されています。東京都が各世帯に配付した「東京防災」を教材として用います。今回のセミナーのタイトルは、Bコース「首都直下地震への備え」の入門編「災害から命を守る一人ひとりの備え」です。東京都総務局総合防災部と玉川学園町内会防犯防災部の共催で、NPO 日本防災環境所所属の伊藤喜世子さんが講師を務めました。

セミナーでは、首都直下地震を取り上げ、その対処方法について学びました。

首都直下地震とは首都圏で発生が予想される大規模地震の総称で、首都直下地震対策特別措置法で定義されています。首都圏の各地で発生が予想される大規模地震の影響を重ね合わせて被害予想をたてています。玉川学園・東玉川学園地域では震度6弱から6強の揺れを予想しています。東京都地盤地質図によれば当地は丘陵に分類されていて急傾斜地では土砂崩れなどが予想されています。都心に比べ総合危険度のランクは低いもののライフラインは深刻な被害を被ると予想されています。

次に過去の事例の説明があり、阪神淡路大震災では家屋の倒壊や家具の転倒や落下が死因の8割を占めています。例えば、挫減症候群(クラッシュ症候群)は四肢の筋肉などが長時間の圧迫を受けた後に起こる致死率の高い症候で、阪神淡路大震災でも、助け出された後に多くの方が亡くなっています(30Kgの重量で圧迫が3時間続いただけでも挫減症候群が現われる)。窒息死は死因の5割強を占め胸部などを強く圧迫され続けて死に至ります。これらを防ぐには家屋の耐震化だけではなく、家具などの転倒・移動・落下防止を行わなくてはなりません。また、建物が倒壊すると火災が発生しやすいとの統計データも説明されました。受講者同士の話し合いもあり、避難施設(避難所)と自宅待機(在宅避難)の双方のメリットを話し合いました。更に、1週間分の水・食糧の備蓄や簡易トイレの用意、服用している薬の備蓄など防災後に入手が困難な必需品の備蓄に心がけることなどを学びました。



2018年度玉川学園・南大谷地区市政懇談会が10月26日(金)、さくらんぼホールで開催されました。



玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会とは、2つの町内会と8つの自治会からなる町内会自治会連合会です。懇談会の前半は、事前に同町内会自治会連合会から提出した地域要望事項に関して市の担当部門の責任者が回答し、その後質疑応答する形で行われました。玉川学園町内会は、地域の防災に関する4項目の要望事項を提出しました。町田市の計画では発災時に玉川学園地域が医療空白地域となる為その解消を望む、玉川学園地域は既設の給水拠点から遠いため給水拠点の新設を望む、避難施設に必要な物資(例えば消毒液など)を加えるなどの要望について話し合いが行われました。後半は、市長が市政について説明されました。

10月20日(日)、穏やかな秋空の下、7地区の52名(地区役員含む)が参加した地区活性化イベント・集いの広場“ぶらぶら玉川学園”の催しが行われました。



近くの大学(昭和薬科大学の植物園と玉川大学の教育博物館)まで二つのグループに分かれてウォーキングと施設見学をしてきました。その後、こすもす会館でスタッフ(地区役員)がその日早朝から作った豚汁とコンビニのおにぎりで昼食をとり、食事のあとは同会館で3つの催しを行い皆さんとのコミュニケーションを深めました。その3つをご紹介します。一つは社会福祉協議会のリーダーの方

が「玉ちゃんサービス」のお話をプロジェクターを使い紹介されました。次に定期的に練習を積むグループが「太極拳」のデモンストレーションを行いました。最後に最近復活させた「玉川音頭」を指導する方に教えていただき、皆さん輪になって玉川音頭を踊りました。皆さん、とても楽しんでられる様子でした。スタッフの皆さんの気配りのある準備や7地区の皆さんが催しの合間のテーブルや椅子の移動、食器類の片付けなど自発的な行動がこの会をさらに盛り上げました。穏やかな秋の一日を7地区の皆さんと楽しんだ“ぶらぶら玉川学園”でした。

秋の子どもまつり開催されました

テーマは「ふるさと玉川学園」、10月21日(日)、快晴に恵まれ1000人を超える来場者を迎えることが出来ました。



子ども神輿でオープニング、沢山の児童がはっぴ姿でワッショイしてくれました。お神輿の後は72年ぶりに復活の「玉川音頭」を大きな輪になって踊りました。昔遊びコーナーでは高学年の男子がテーブルを囲んでおはじきをしている様子がなんとも微笑ましく、また段ボールキャタビラーで夢中になって遊ぶ子ども達も笑顔がいっぱいでした。エンディングは、南大谷中ダンス部の気合いの入った踊りで閉会となりました。スタンプラリーの景品を手に、足取りも軽く帰っていく姿を見ていて、いつか子ども達が大人になり「思い出がたくさん詰まったふるさと」となって、このおまつりに帰ってきてくれればいいなと思いました。

10月31日(水)はハロウィンでした。玉川学園のハロウィンは子ども達が主役です☆
参加加盟の商店街のお店を回り「トリック or トリート」と言って、お菓子をもらいます。午後3時を回る頃には歩道にたくさんの仮装した子ども達や保護者の皆さんが行き交い、こんな賑わいは、嬉しい気持ちになります。商店街の中にある広場、ポケットパークで町内会も恒例のお菓子を配りました。カラフルなお菓子の箱の中を覗き込んで、どのお菓子にしようかなと悩んでる顔が何とも愛らしい。カボチャの重量当てクイズなどもあり、たくさん子ども達が集まり、大きなカボチャの前でハイ、ポーズ！町内会の役員や商店会の方々と共に、黒いとんがり帽子をかぶり歩道での誘導からお菓子配りまで楽しくお手伝いをさせていただきました。

この町のおさんぽコラム
この夏、商店街の、あるお店の入口横の木にキジバトが巣をつくりました。人通りの多いところですが、キジバト一家がおとなしいため、気づいていない人はあまりいないようでした。お店の人も優しく、ひなたちが木の下に落とすふんを毎日快く掃除し、夜は外灯を業のあたりだけ消したりされていたそうです。そして、ひなたちが無事に巣立った時は、うれしそうに顔をほころばせておられました。
と思ったら、その後の数日、ひなたちが巣に戻ってくつろいでいるのを何度か目撃しました。そういった習性がキジバトには、まれに確認されるそうです。
そのひなたちも、よっぽどそこが心地よかったのだでしょう。
文・画 村山尚子

回覧板について
町内会だよりは毎月、第2水曜日に発行しています。町内会だよりに掲載されているイベントの申し込み期限に間に合わなくて困っているとの連絡がありました。お手元に届きましたら、速やかに回していただきますようご協力をお願いします。

資源回収の報告 10月重量は100.2トンでした 環境部

資源物は 当日朝の8:30までに出してください
古紙・ダンボールは必ず紙ひもで括ってください
資源物のお問合わせは 町内会事務所かまたは 大興資源 ☎045-929-4813
資源物の不正な抜き取りを目撃した時は 日時、場所、回収車の車両番号などを町内会まで ☎725-0438

11月定例幹事会 11月6日

- <主な決議事項>
(1) 成田山・小江戸佐原日帰りバス旅行
(2) 第6地区活性化イベント「第2回みんなの楽しいコンサート」
(3) 上半期会計監査報告・適切な運用であるとの報告を受けました。

今後の予定
クリスマス 子どもの集い
さくらんぼホール
12月15日(土)
10:00 ~12:00

今後の予定
餅つき体験
コミュニティセンター玄関前
12月22日(土)
11:30 ~13:00